

～「笑顔あふれる西の里中」に～

# 西の里中だより



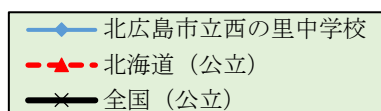
北広島市立西の里中学校 西の里790番地(電話：011-375-2843)

令和3年度 臨時号 令和3年11月5日発行 発行責任者 千葉 則理

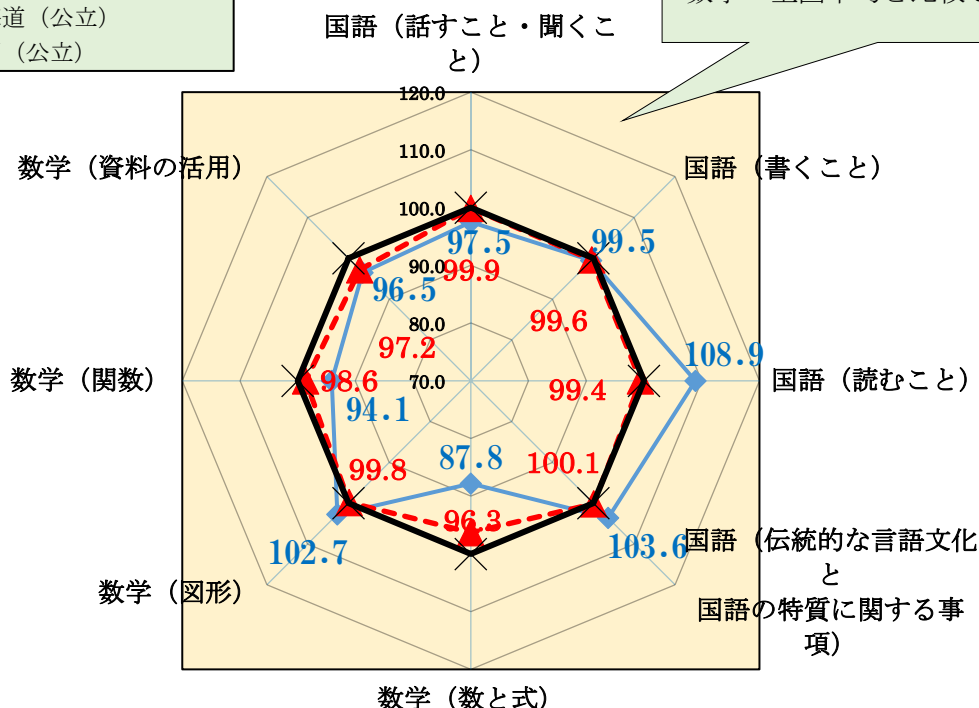
ホームページアドレス <http://www.city.kitahiroshima.hokkaido.jp/nishinosatot/>

5月27日(木)に、全国の中学3年生を対象に実施しました全国学力・学習状況調査の結果について、概要をお知らせします。学校としましては、自校採点を行いながら、課題を重点化し、その解決に向けて取り組みながら、さらなる分析をもとに、授業改善、指導法の検証・改善に努めているところです。ご家庭におきましても、参考にしていただければと思います。

## 1 全国平均(黒の実線)を100とした場合

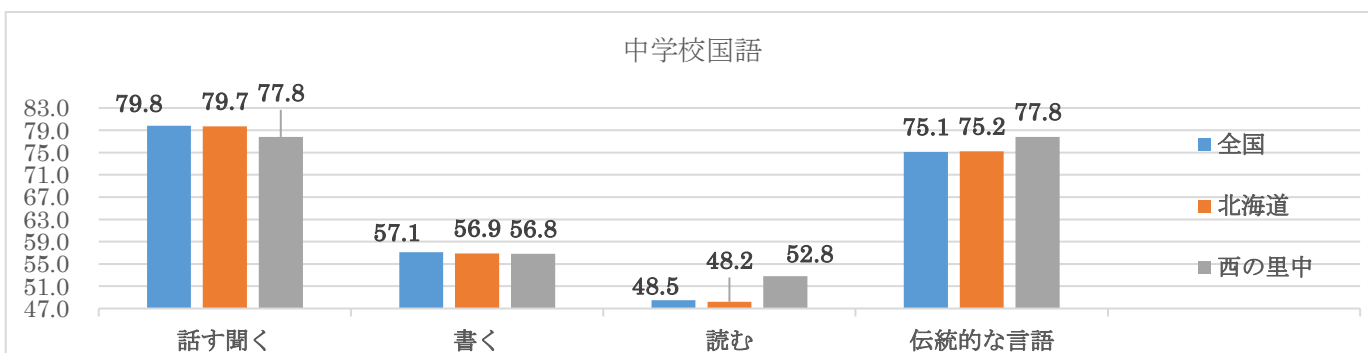


国語=全国平均と比較してやや高い。  
数学=全国平均と比較して同程度。



## 2 各教科の領域別正答率 (%)

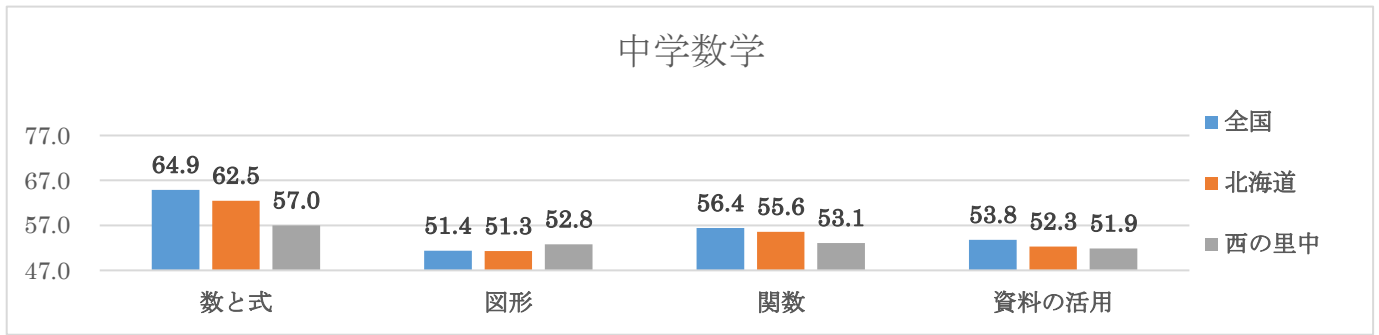
### 国語



問題数14問中、平均正答数は9.3問でした。(全国平均は9.0問)平均正答数・率ともに、全道・全国を上回っています。領域別(話す・聞く、書く、読む、伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項)で見ると、「話す・聞く」と「書く」の2領域で全道・全国を若干下回っています。無回答率は、全道・全国と比べると低く、課題に対して粘り強く最後まで向き合っている様子が伺えます。

一方、正答率の低かった問題は「意見文の下書きを直した意図として、適切なものを選択する」というもので、本校正答率14.8%でした。文章の内容や段落相互の関係等を的確に読み取ることが重要と捉えます。

# 数学



16問中平均正答数は8.6問でした。(全国平均は9.1問)平均正答数・率、ともに、全道・全国を下回っています。領域別では「数と式」の領域で全国と比べ7.9と、他の領域に比べ大きな開きがあります。今後は、基礎基本の一層の定着を図っていきます。

正答率の低かった問題は【「日照時間が6時間以上の日は6時間未満の日より気温差が大きい傾向にある。」と主張できる理由をグラフの特徴をもとに説明する。】というもので本校正答率7.4%でした。データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することの理解が不十分でした。

## 3 生徒質問紙の分析

生徒質問紙は、生徒個人の生活や学習について質問したものです。全部で69問あるので全て載せることはできませんので、特徴的な所を抜粋して紹介します。

【全国学習状況調査の結果】(一部抜粋)

◎=全国平均を比較的上回った質問項目 △=全国平均を下回った質問項目

生徒質問紙から	◎朝食を毎日食べている。 ◎1日当たり10分以上読書をする。 ◎スマホの使い方など、家の人との約束を守っている。 ◎将来の夢や希望をもっている。 ◎いじめはどんなことがあってもいけないことだ。 ◎地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある。  △自分で計画を立てて家で勉強をしている。 △自分でやると決めたことはやり遂げるようにしている。 △難しい事にも失敗を恐れなくて挑戦している。 △自分の思っている事を、きちんと言葉で表すことができる。 △自分にはよいところがある。 △新聞を読んでいる。
---------	---

## 4 今後に向けて

生徒は落ち着いて学校生活に取り組んでいます。全体としては、全国的な数値と比べて望ましい生活習慣が身につくにつれ、仲間を大切にしながら、将来の夢や希望に向かって日々努力を続ける姿がみられます。また、地域・社会へ関心も深い傾向がうかがえます。今後も家庭や地域、学校が連携して子ども達を健全に育成しながら自己肯定感や自己有用感ももてるよう、手を携えていきたいと思えます。学習面ではやや自信がもてていないようです。学校では引き続き、学習に関する指導、T・Tや習熟度別による個に応じた指導の一層の充実、ICTなどの教育機器を活用した授業づくりに取り組んでいきます。「わかるようになりたい・できるようになりたい」と願っている生徒の良さを生かし、定着が不足している分野を克服できるよう、授業改善、学習サポート等に取り組んでいきます。

### ★西の里中学校・学力向上の取り組み★

◎小中9年間の発達や学びを支える教育の充実を目指して～小中一貫と地域とともにある学校づくり～

#### ①日常の授業の充実・改善(各教科)

- ・授業における《振り返りの時間》・《定着の時間》の位置づけの徹底。
- ・学習課題とまとめを明確にする。
- ・終末に次時の予告の時間を確保し、学習に見通しをもたせ、家庭学習につなげる。

#### ②研究授業の実施(反省、評価)

#### ③T・T指導、習熟度別指導の充実

- ・生徒個々への丁寧な指導(T・Tによる指導、小テストによる見取りで個に応じた丁寧な指導)
- ・自学自習の指導(学習の仕方を自分で考えることができる生徒に)

#### ④ICT活用の充実 ・タブレット、デジタル教材、電子黒板他の活用

